資料２

公共バス及び予約型乗合タクシー利用者アンケート調査　集計結果

1.　調査概要

1.1. 調査目的

葛城市が運行する公共バス及び予約型乗合タクシーの利用実態等を把握するために、実際の利用者を対象としたアンケート調査を実施する。

1.2. 調査方法

環状線バスに調査員が乗車し手渡しによる配布および車内留置配布し、郵送またはインターネットで回答を受け付ける

1.3. 調査対象

公共バスまたは予約型乗合タクシーの利用者

1.4. 調査時期

配布時期：令和８年７月２１日（火）～８月１４日（金）
　※環状線バスは調査員による配布を実施：７月２１日（火）及び７月２５日（土）　※133 票配布
回収時期：令和８年８月１４日（金）まで

1.5. 回収数

回収数：１０７通（内、環状線バスの回収数は 65 件、回収率は 48.9%（65 件/133 件））

1.6. 調査内容

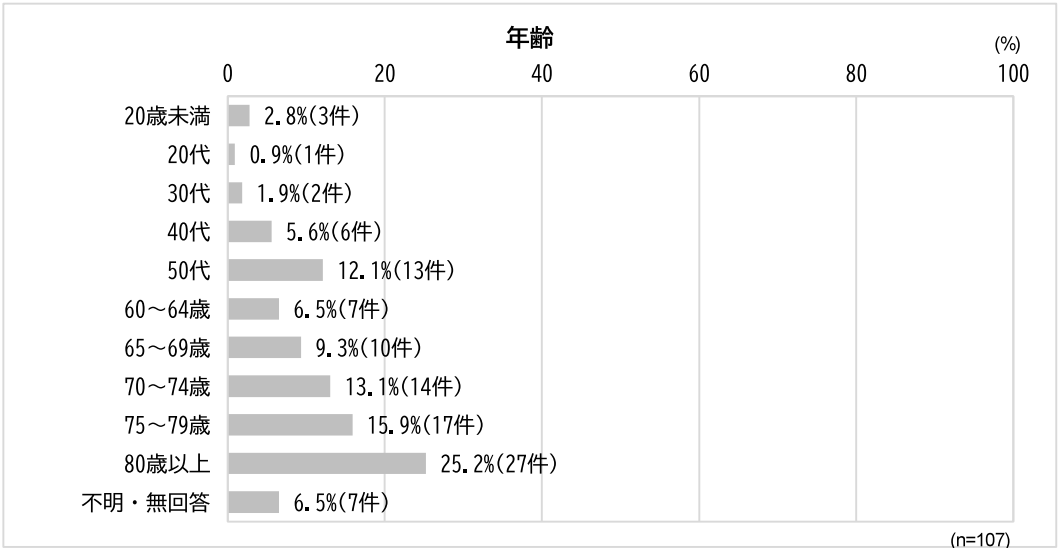
分類		項目
現在の交通特性を把握するための設問	調査票を受け取ったときの利用状況	①利用区間　②利用頻度　③乗車前の手段 ④降車後の手段　⑤利用時間　⑥主な移動目的 ⑦主な目的地　⑧帰りの手段　⑨満足度評価
将来の改善に向けた意向を把握するための設問	コミュニティバス、予約型乗合タクシーのサービス向上について	①サービス改善策の意向 ②運賃有料化への意向、支払い意思額
個人属性		①年齢　②職業　③住所（大字） ④免許保有　⑤自動車保有

2. 調査結果

（１） 個人属性

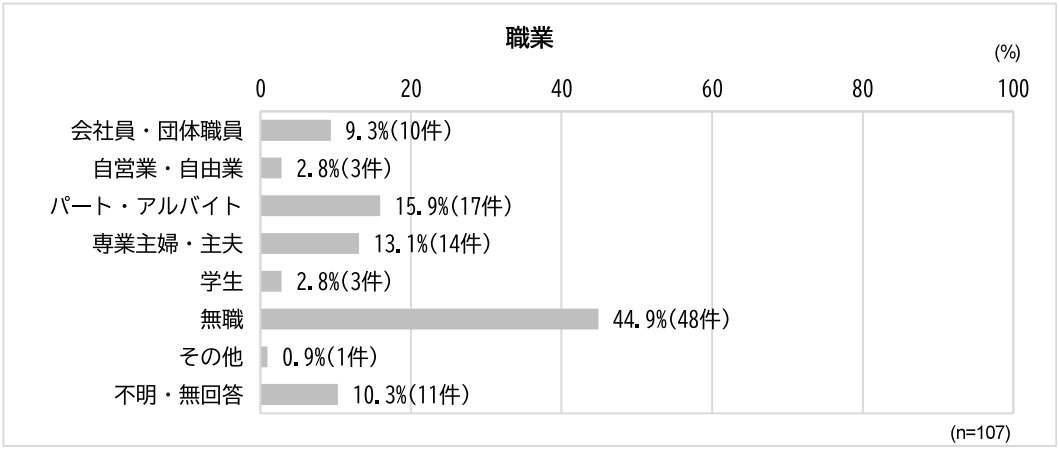
① 年齢

・ 「80 歳以上」が 25.2%と最も多く、次いで「75～79 歳」が 15.9%、「70～74 歳」が 13.1%と続いている。



②職業

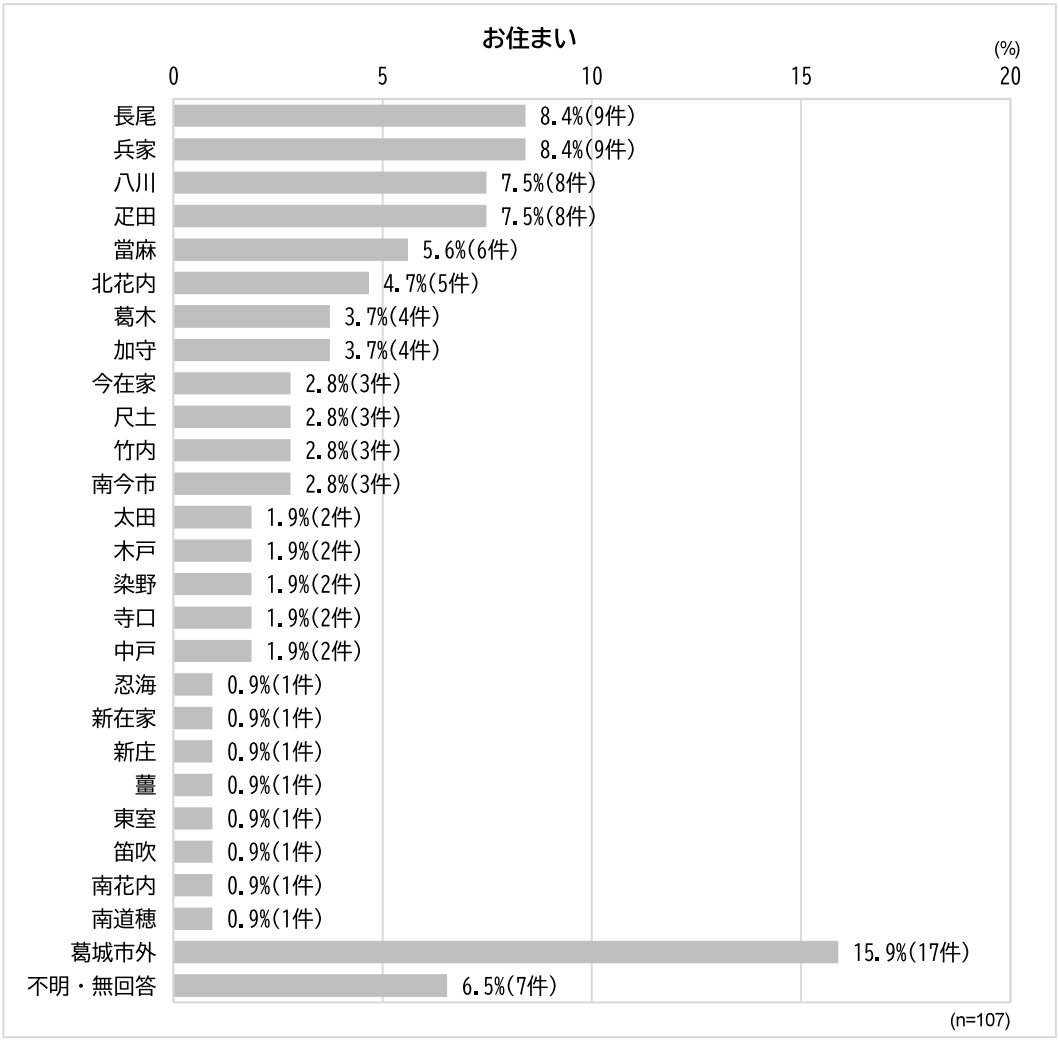
・ 「無職」が 44.9%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 15.9%、「専業主婦・主夫」が 13.1%と続いている。



③　お住まいの大字

・　「市外」が15.9%と最も多く、次いで「長尾」「兵家」が8.4%と続いている。

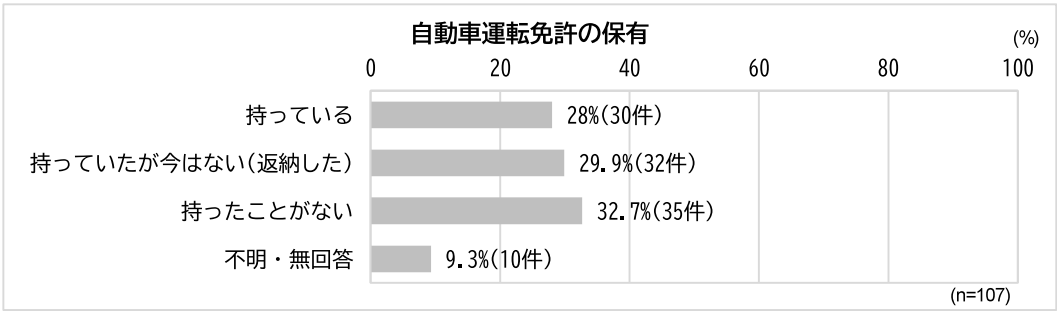
・　なお、「市外」の人は「大和高田市」が多く、「環状線バス」の利用が多かった。

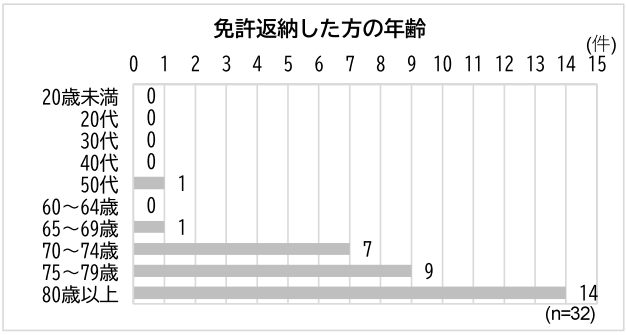


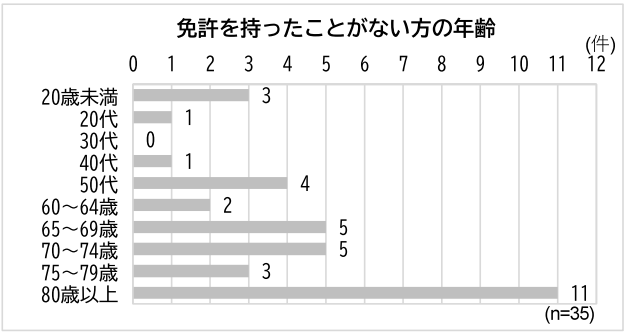
葛城市外		
利用ルート	お住まい	件数
環状線バス	大和高田市	6 件
	大阪市	2 件
	橿原市	1 件
	東大阪市	1 件
	和歌山市	1 件
[A]當麻ルート	大阪市	1 件
[B]長尾･疋田ルート	大和高田市	2 件
[D]寺口ルート	千葉県松戸市	1 件
ルート名が分からない	大和高田市	2 件

④自動車運転免許の保有状況

・　「持ったことがない」が 32.7%と最も多く、次いで「持っていたが今はない（返納した）」が 29.9%、「持っている」が 28.0%と続いている。

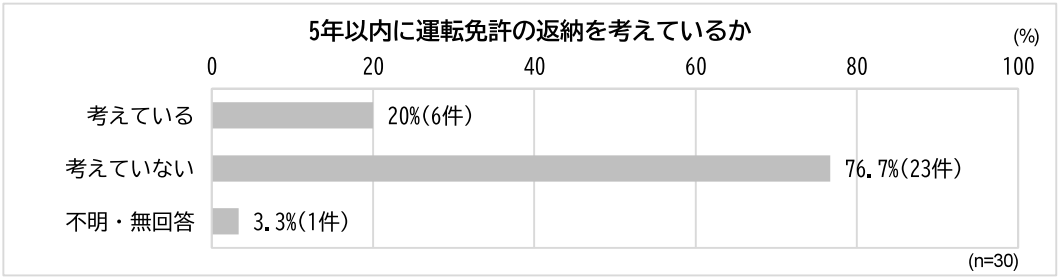


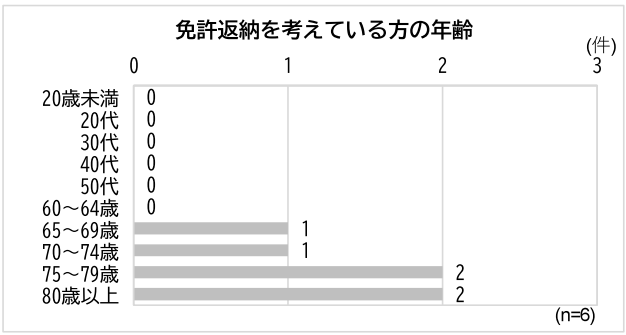


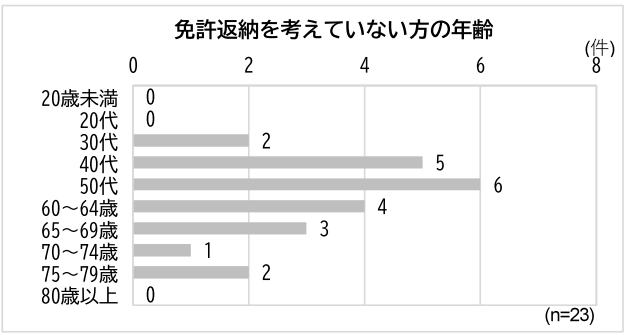


④（副問）　５年以内の返納意向

・　「考えている」が 20.0%、「考えていない」が 76.7%となっている。

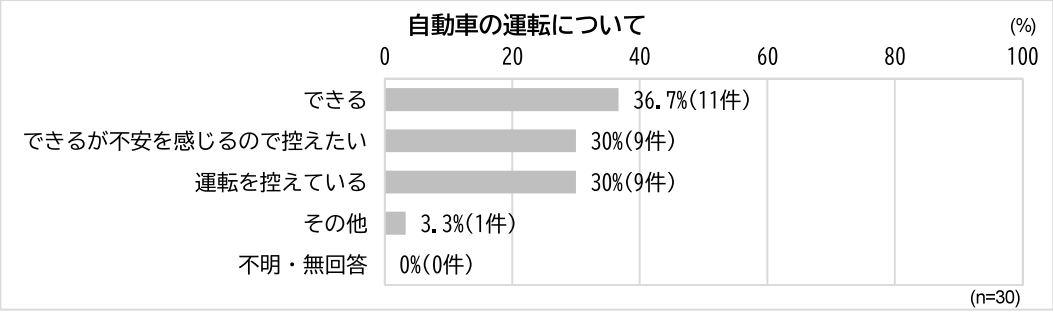






⑤　自動車の運転について

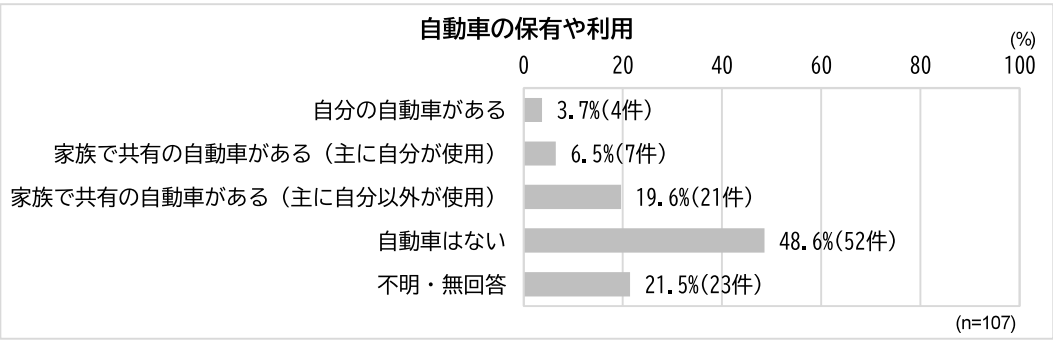
・　「できる」が 36.7%、「できるが不安を感じるので控えたい」「運転を控えている」が 30.0%となっている。



その他回答	
記載なし	1件

⑥　自動車の保有や利用について

・　「自動車はない」が 48.6%と最も多く、次いで「家族で共有の自動車がある（主に自分以外が使用）」が 19.6%、さらに「家族で共有の自動車がある（主に自分が使用）」が 6.5%と続いている。

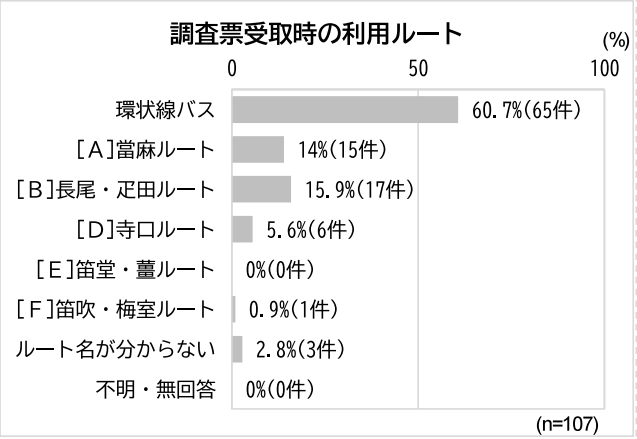


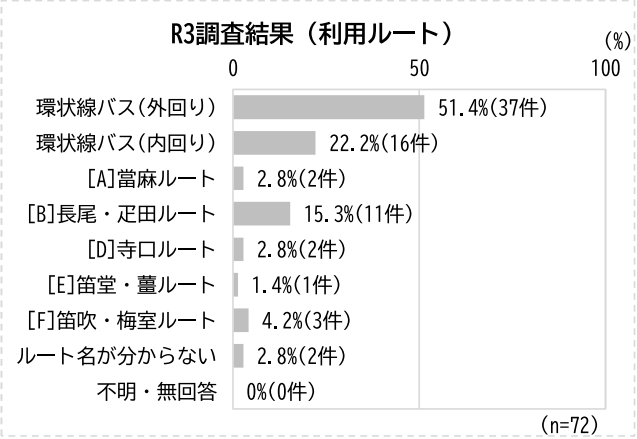
（２）　調査票を受け取った日の移動

問１①　利用したルート

・　「環状線バス」が 60.7%と最も多く、次いで「B 長尾・疋田ルート」が 15.9%、さらに「A 當麻ルート」が 14.0%と続いている。

・　年齢別の利用状況としては、64 歳以下では環状線バス利用が多い一方、65 歳以上はミニバス利用の割合が増える傾向にある。



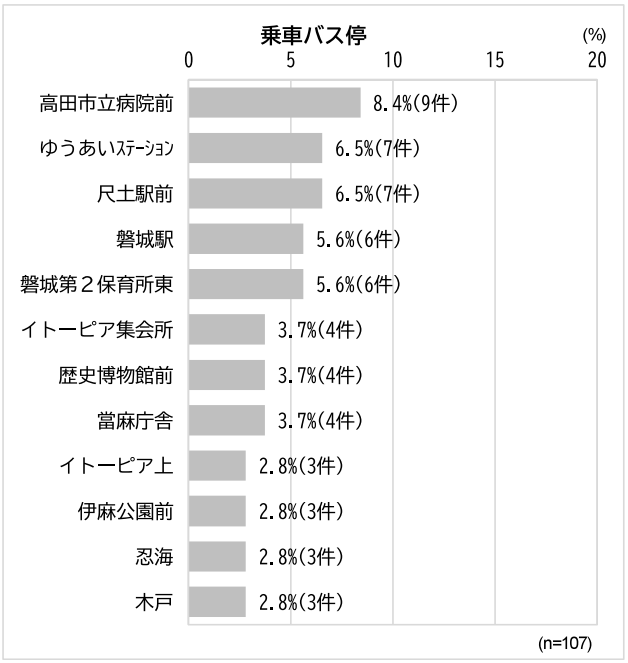


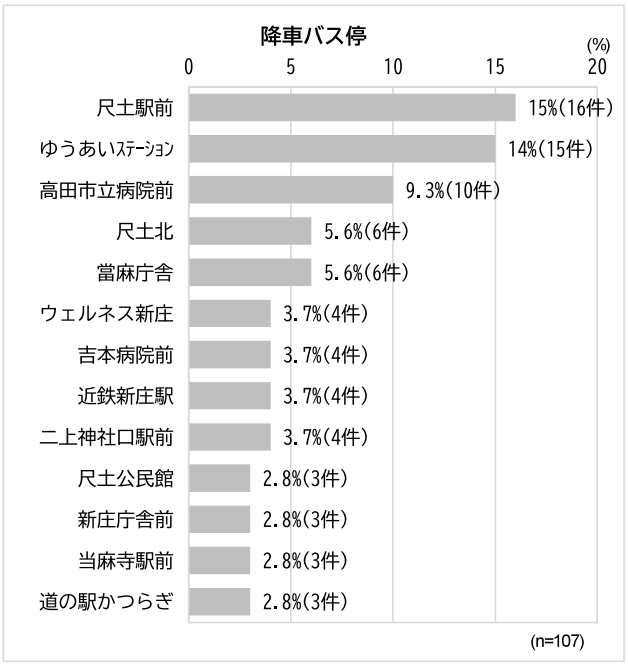
	サンプル数	環状線バス	[A]當麻ルート	[B]長尾・疋田ルート	[D]寺口ルート	[E]笛堂・薑ルート	[F]笛吹・梅室ルート	ルート名が不明
全体	107件	60.7%	14.0%	15.9%	5.6%	0.0%	0.9%	2.8%
64歳以下	32件	75.0%	6.3%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳以上	68件	52.9%	17.6%	17.6%	5.9%	0.0%	1.5%	4.4%
不明・無回答	7件	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※各行の合計を100%とする

問Ⅰ②　乗車バス停と降車バス停

- 乗車バス停は、「高田市立病院前」が 8.4%と最も多く、次いで「ゆうあいステーション」「尺土駅前」が 6.5%、さらに「磐城駅」「磐城第２保育所東」が 5.6%と続いている。
- 降車バス停は、「尺土駅前」が 15.0%と最も多く、次いで「ゆうあいステーション」が 14.0%、さらに「高田市立病院前」が 9.3%と続いている。

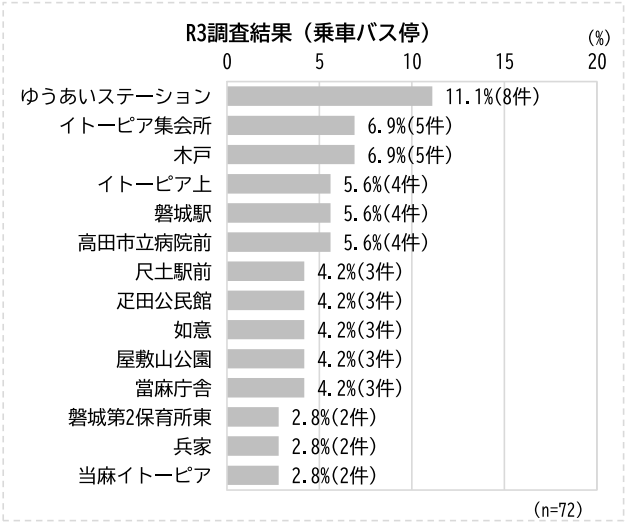


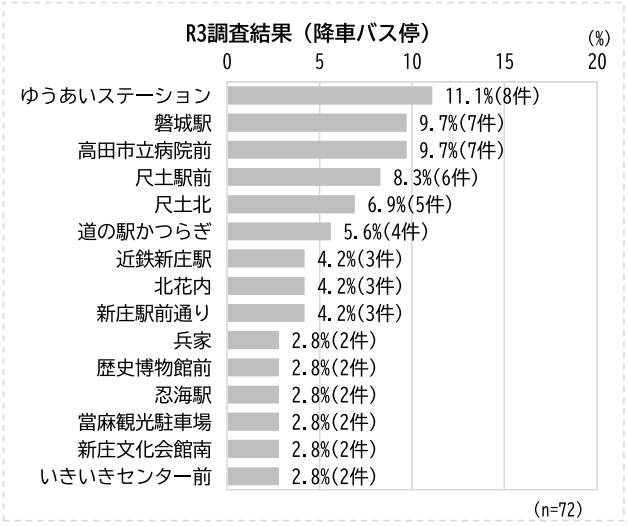


※左図：乗車バス停、右図：降車バス停　（3 件以上利用のバス停を表示）

（R3 調査結果）

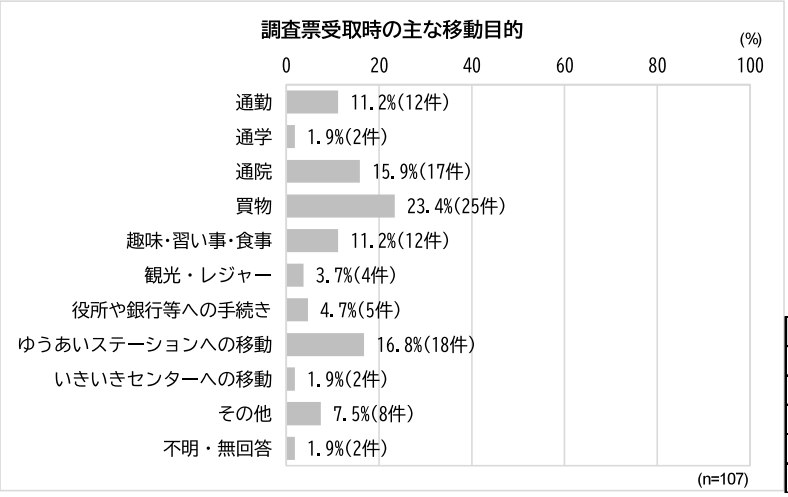
- R3 調査では、乗車・降車ともゆうあいステーションの利用が多かった。





問Ⅰ③　移動目的

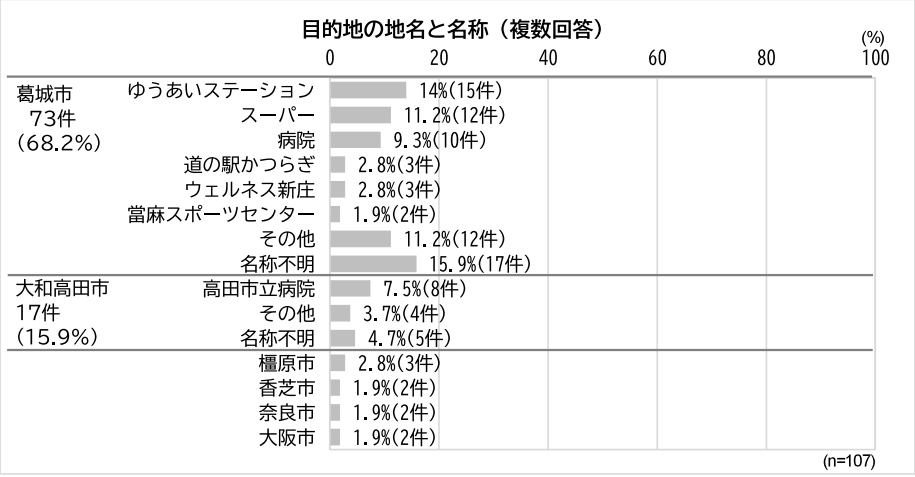
・　「買物」が 23.4%と最も多く、次いで「ゆうあいステーション」が 16.8%、さらに「通院」が 15.9%と続いている。



その他回答	
実家へ	2件
帰宅	1件
介護	1件
バスに乗るため	1件
記載なし	3件

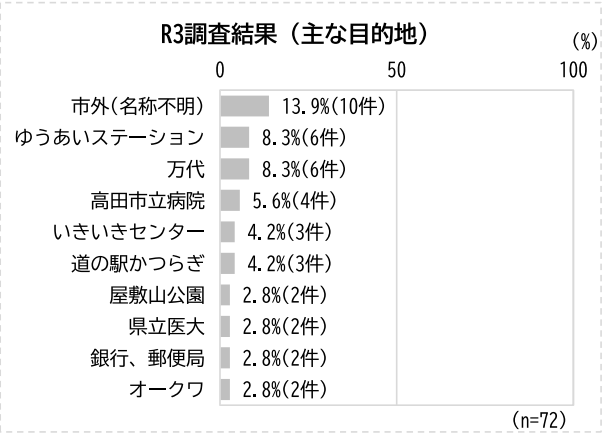
問Ⅰ④　主な目的地（外出先）

・　「ゆうあいステーション」が 14.0%と最も多く、次いで「スーパー（葛城市内）」が 11.2%、さらに「病院（葛城市内）」9.3%と続いている。※その他や不明を除いた順位である。



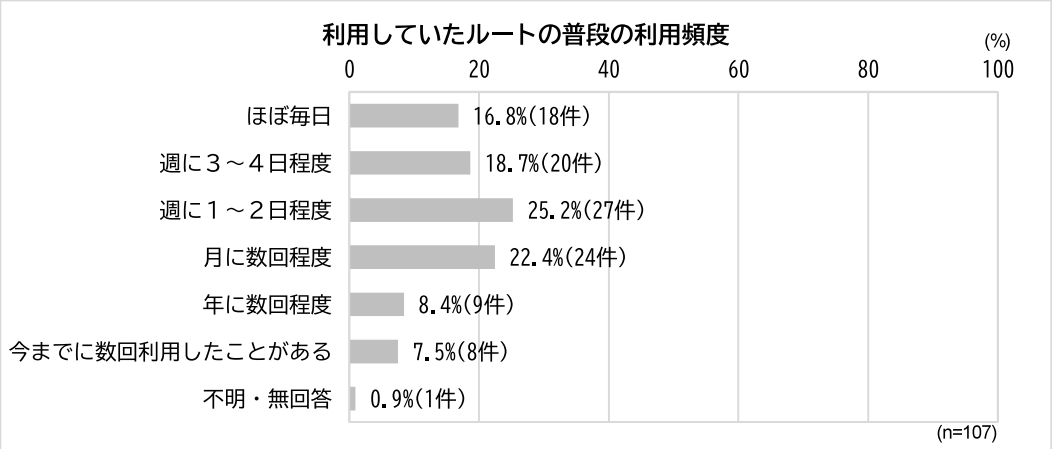
（R3 調査結果）

・　R3 調査では、「ゆうあいステーション」が多いが、「万代」や「高田市立病院」の利用も多かった。



問Ⅰ⑤　利用頻度

- 「週に１～２日程度」が 25.2%と最も多く、次いで「月に数回程度」が 22.4%、さらに「週３～４日程度」が 18.7%と続いている。
- 利用ルート別では、高頻度利用の多いルートは「環状線バス」である。「ミニバスルート」は、「週に 1～2 日程度」や「月に数回程度」の回答が多い。
- 高齢者と非高齢者の別では、非高齢者は利用頻度がやや高い。
- 地域別では、山麓部地域や北部地域などで利用頻度が高いが、中央部地域では利用頻度がやや低い。



（ルート別の集計結果）

	サンプル数	ほぼ毎日	週に3～4日程度	週に1～2日程度	月に数回程度	年に数回程度	今までに数回利用したことがある
全体	107件	16.8%	18.7%	25.2%	22.4%	8.4%	7.5%
環状線バス	65件	20.0%	21.5%	26.2%	20.0%	9.2%	3.1%
[A]當麻ルート	15件	13.3%	13.3%	26.7%	40.0%	6.7%	0.0%
[B]長尾・疋田ルート	17件	5.9%	17.6%	17.6%	23.5%	11.8%	23.5%
[D]寺口ルート	6件	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%
[E]笛堂・薑ルート	0件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[F]笛吹・梅室ルート	1件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
ルート名が分からない	3件	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%

※各行の合計を100%とする

（年齢別の集計結果）

	サンプル数	ほぼ毎日	週に3～4日程度	週に1～2日程度	月に数回程度	年に数回程度	今までに数回利用したことがある	不明・無回答
全体	107件	16.8%	18.7%	25.2%	22.4%	8.4%	7.5%	0.9%
64歳以下	32件	18.8%	18.8%	28.1%	18.8%	6.3%	6.3%	3.1%
65歳以上	68件	14.7%	17.6%	26.5%	25.0%	7.4%	8.8%	0.0%
不明・無回答	7件	28.6%	28.6%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%

※各行の合計を100%とする

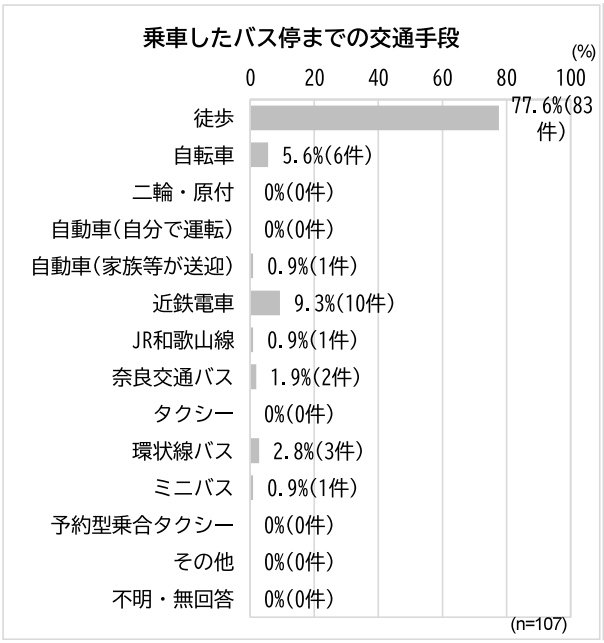
（地域別の集計結果）

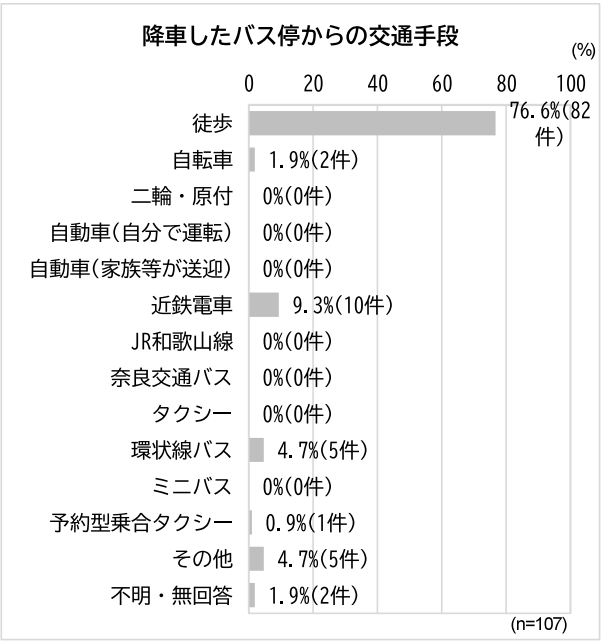
	サンプル数	ほぼ毎日	週に3～4日程度	週に1～2日程度	月に数回程度	年に数回程度	今までに数回利用したことがある	不明・無回答
全体	107件	16.8%	18.7%	25.2%	22.4%	8.4%	7.5%	0.9%
北部地域	23件	4.3%	17.4%	52.2%	17.4%	8.7%	0.0%	0.0%
中央部地域	31件	6.5%	22.6%	16.1%	22.6%	9.7%	22.6%	0.0%
南部地域	3件	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
山麓部地域	26件	15.4%	23.1%	30.8%	23.1%	3.8%	3.8%	0.0%
葛城市外	17件	41.2%	5.9%	5.9%	35.3%	5.9%	0.0%	5.9%
不明・無回答	7件	28.6%	28.6%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%

※各行の合計を100%とする

問Ⅰ⑥　乗車したバス停までの交通手段／降車したバス停からの交通手段

- 乗車したバス停までの交通手段は、「徒歩」が77.6%と最も多く、次いで「近鉄電車」が9.3%、さらに「自転車」が5.6%と続いている。
- 降車したバス停からの交通手段は、「徒歩」が76.6%と最も多く、次いで「近鉄電車」が9.3%、さらに「環状線バス」が4.7%と続いている。



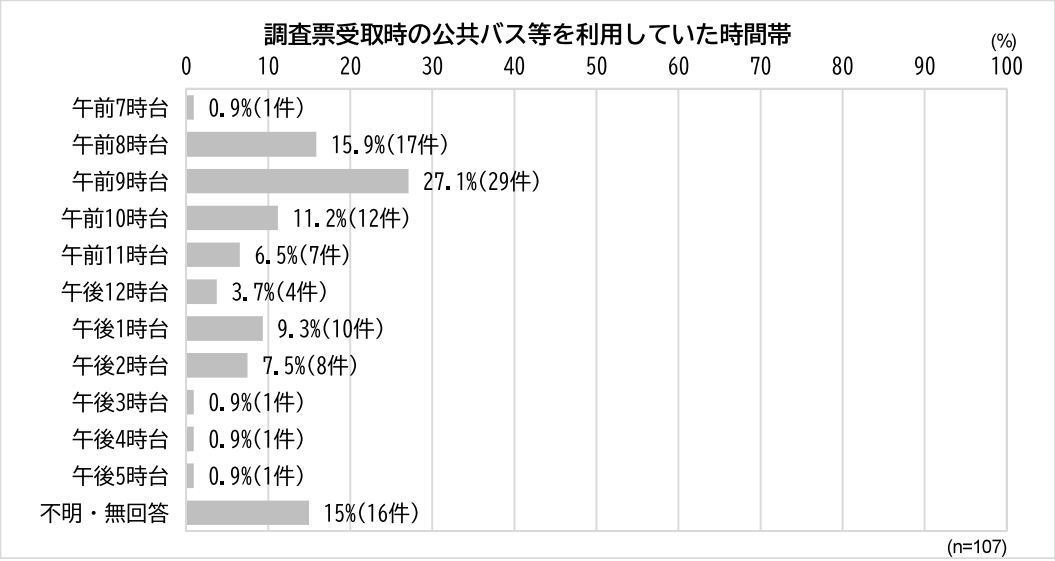


※左図：乗車したバス停までの交通手段、右図：降車したバス停からの交通手段

降車したバス停からの交通手段:その他回答	
バス停から移動なし(降車してすぐ)	4件
コミュニティバス	1件

問１⑦　利用時間帯

・　「９時台」が 27.1%と最も多く、次いで「８時台」が 15.9%、さらに「10 時台」が 11.2%と続いている。

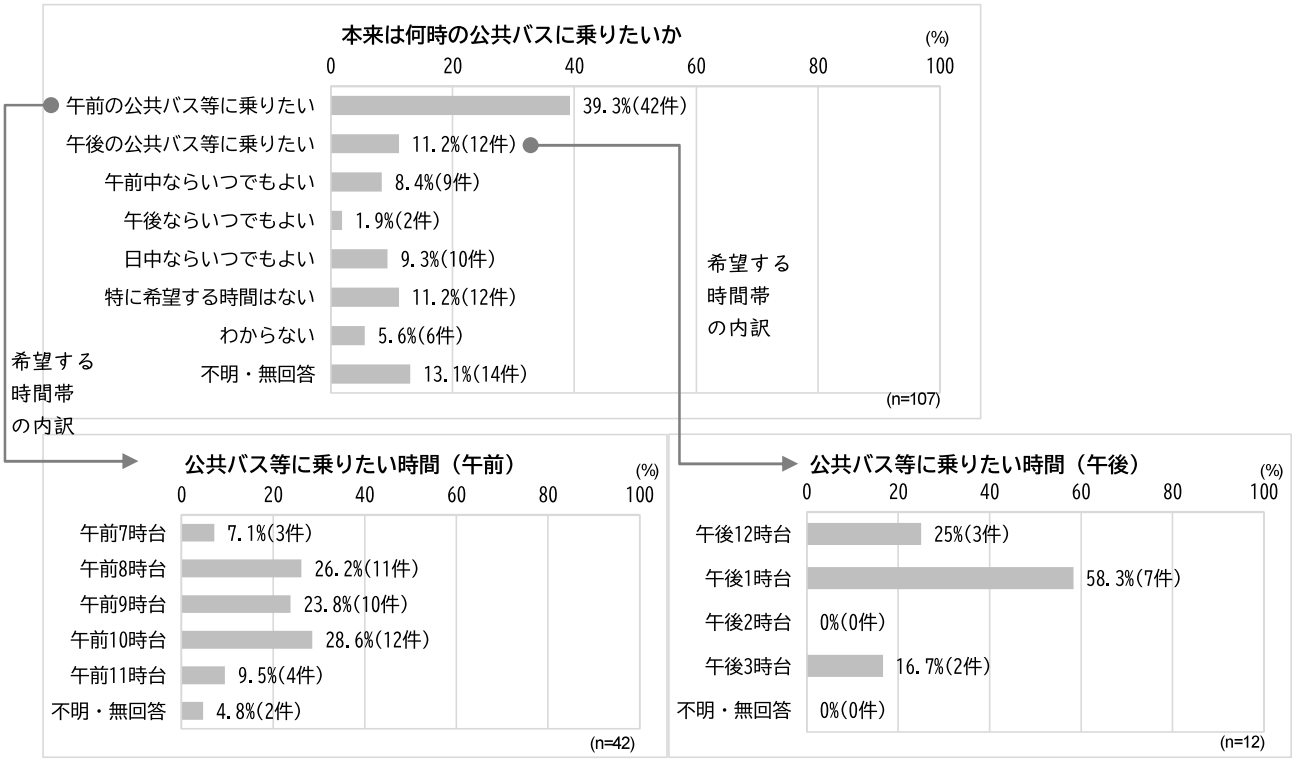


問１⑦副問　本来利用したい時間帯

・　「午前に乗りたい」が 39.3%と最も多く、次いで「午後に乗りたい」「特に希望する時間はない」が 11.2%、さらに「日中ならいつでもよい」が 9.3%と続いている。

・　午前では「８時台」「９時台」「10 時台」が多く、午後では「１時台（13 時台）」が多い。

・　ルート別にみても午前移動の「10 時台」のニーズが多く、午後いおいては「１時台（13 時台）」が多い。



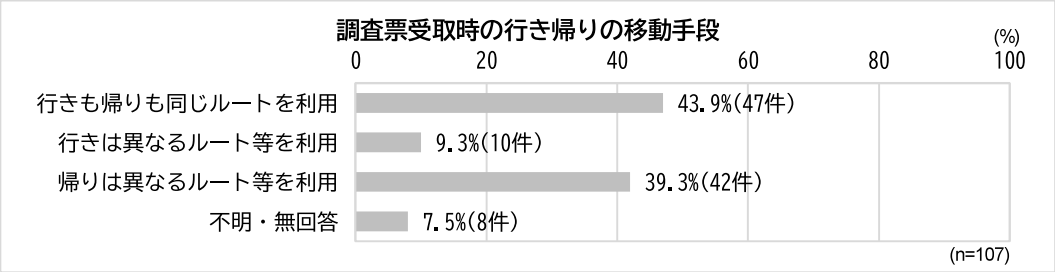
（ルート別の集計結果）

	乗りたい時間（午前）							乗りたい時間（午後）					
	サンプル数	午前中ならいつでもよい	午前7時台	午前8時台	午前9時台	午前10時台	午前11時台	サンプル数	午後ならいつでもよい	午後12時台	午後1時台	午後2時台	午後3時台
全体	51件	17.6%	5.9%	21.6%	19.6%	23.5%	7.8%	14件	14.3%	21.4%	50.0%	0.0%	14.3%
環状線バス	41件	22.0%	7.3%	19.5%	19.5%	19.5%	7.3%	4件	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%
[A]當麻ルート	4件	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	6件	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%
[B]長尾・疋田ルート	5件	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%	20.0%	1件	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
[D]寺口ルート	1件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	1件	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
[E]笛堂・薑ルート	0件	－	－	－	－	－	－	0件	－	－	－	－	－
[F]笛吹・梅室ルート	0件	－	－	－	－	－	－	0件	－	－	－	－	－
ルート名が分からない	0件	－	－	－	－	－	－	2件	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

※各列の合計を100%とする　　※各列の合計を100%とする

問Ⅰ⑧　行きと帰りの交通手段の違い

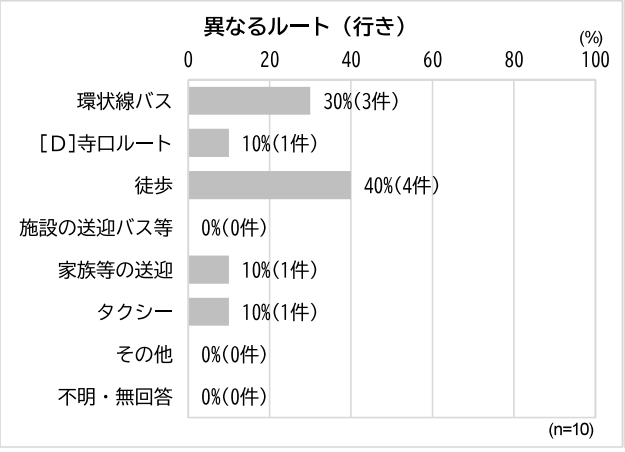
・　「行きも帰りも同じルートを利用」が 43.9%と最も多く、次いで「帰りは異なるルート等を利用」が 39.3%、さらに「行きは異なるルートを利用」が 9.3%と続いている。

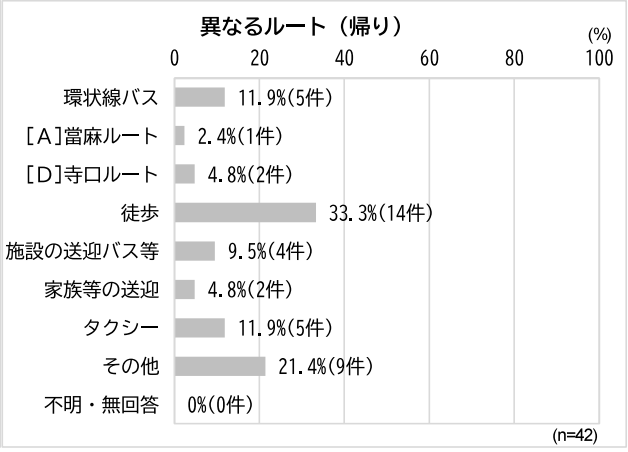


問Ⅰ⑧副問　行きと帰りの交通手段の違い：利用したルートや手段

・　行きに異なるルートを利用した方のルートは、「徒歩」が 40.0%と最も多く、次いで「環状線バスを利用」が 30.0%と続いている。

・　帰りに異なるルートを利用した方のルートは、「徒歩」が 33.3%と最も多く、次いで「その他」が 21.4%と続いている。





（ルート別の集計結果）

		異なるルート（行き）					
	サンプル数	環状線バス	D寺口ルート	徒歩	家族等の送迎	タクシー	その他
全体	10件	30.0%	10.0%	40.0%	10.0%	10.0%	0.0%
環状線バス	4件	33.3%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
[A]當麻ルート	3件	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[B]長尾・疋田ルート	2件	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[D]寺口ルート	1件	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[E]笛堂・薑ルート	0件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[F]笛吹・梅室ルート	0件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ルート名が分からない	0件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※各列の合計を100%とする

		異なるルート（帰り）							
	サンプル数	環状線バス	A當麻ルート	D寺口ルート	徒歩	施設の送迎バス等	家族等の送迎	タクシー	その他
全体	42件	11.9%	2.4%	4.8%	33.3%	9.5%	4.8%	11.9%	21.4%
環状線バス	24件	20.0%	0.0%	100.0%	42.9%	50.0%	50.0%	80.0%	88.9%
[A]當麻ルート	5件	40.0%	0.0%	0.0%	14.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[B]長尾・疋田ルート	9件	20.0%	100.0%	0.0%	28.6%	25.0%	50.0%	0.0%	11.1%
[D]寺口ルート	2件	20.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[E]笛堂・薑ルート	0件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
[F]笛吹・梅室ルート	1件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
ルート名が分からない	1件	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※各列の合計を100%とする

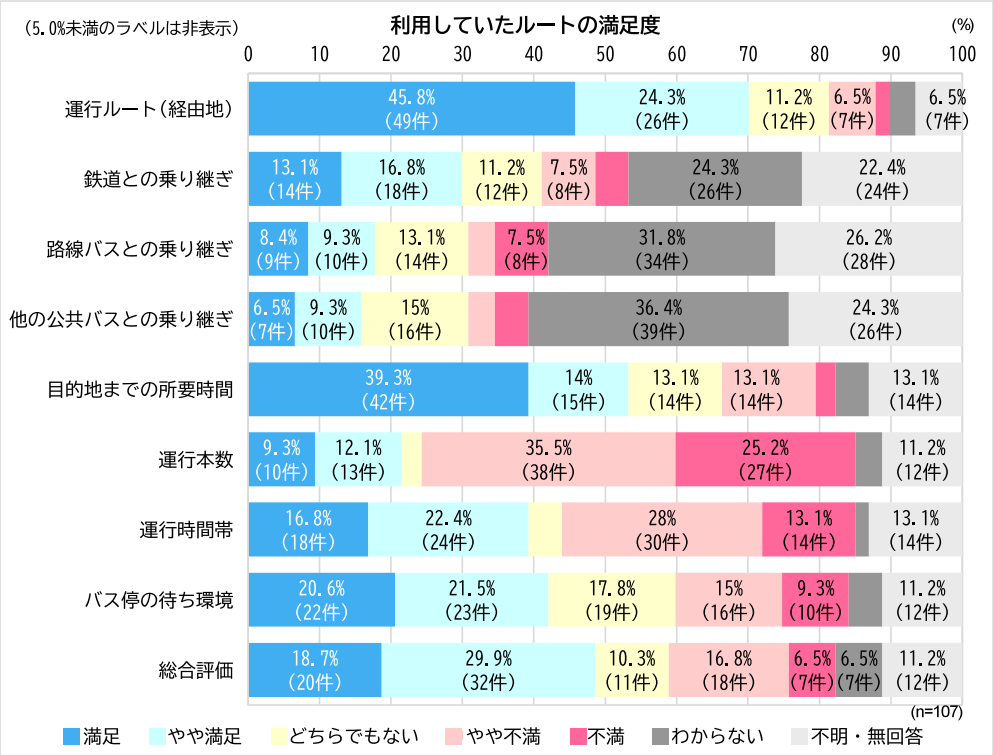
※回答のあった選択肢のみ表示

帰りの移動手段の変化:その他回答	
電車	8件
予約型乗合タクシー	1件

（３）　調査票を受け取った日の利用していたルートについて

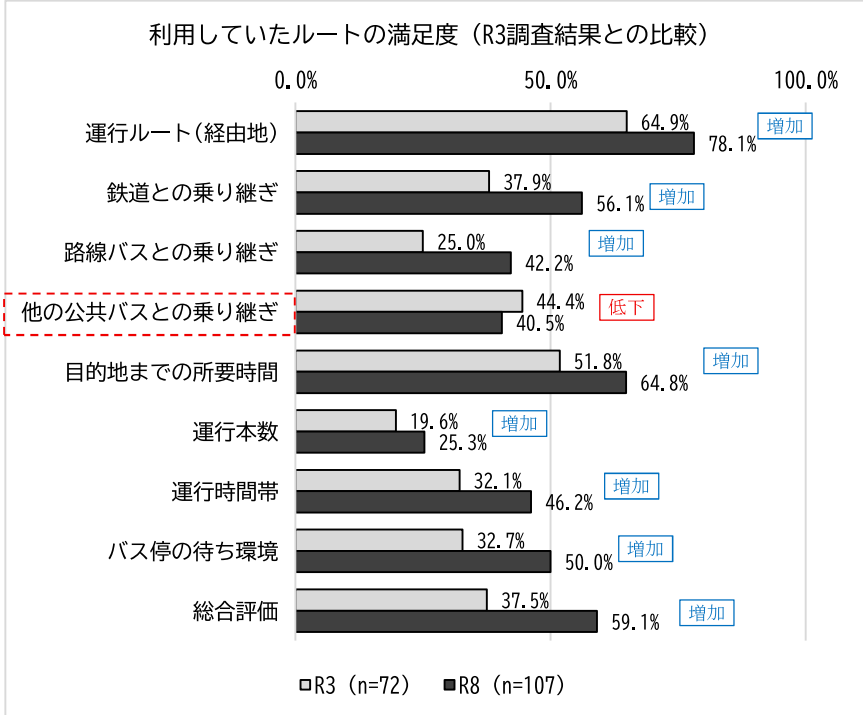
問２　利用していたルートの満足度評価

・　満足度が高いのは「運行ルート」「目的地までの所要時間」である。不満が多いのは「運行本数」「運行時間帯」である。



（R3 調査結果との比較：満足とやや満足の回答割合（わからないと不明・無回答を除く））

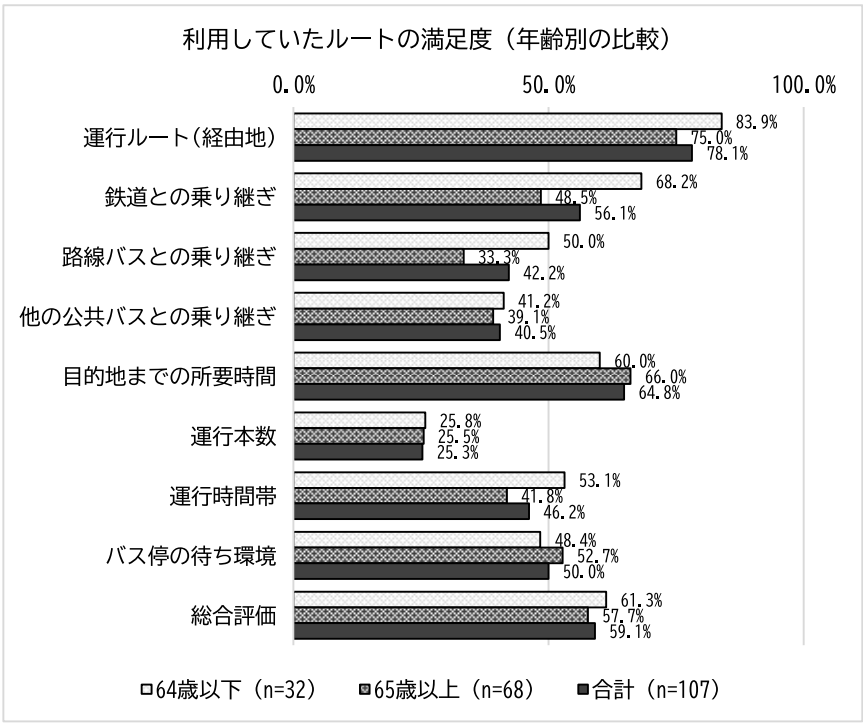
・　R3 調査と比較して多くの項目で満足度が向上している。



（年齢別の集計結果：満足とやや満足の回答割合（わからないと不明・無回答を除く））

・ 65 歳以上の人は、64 歳以下の人よりも満足度が低くなる傾向にある。特に、鉄道との乗り継ぎや路線バスとの乗り継ぎについては、10 ポイント以上の差がある。

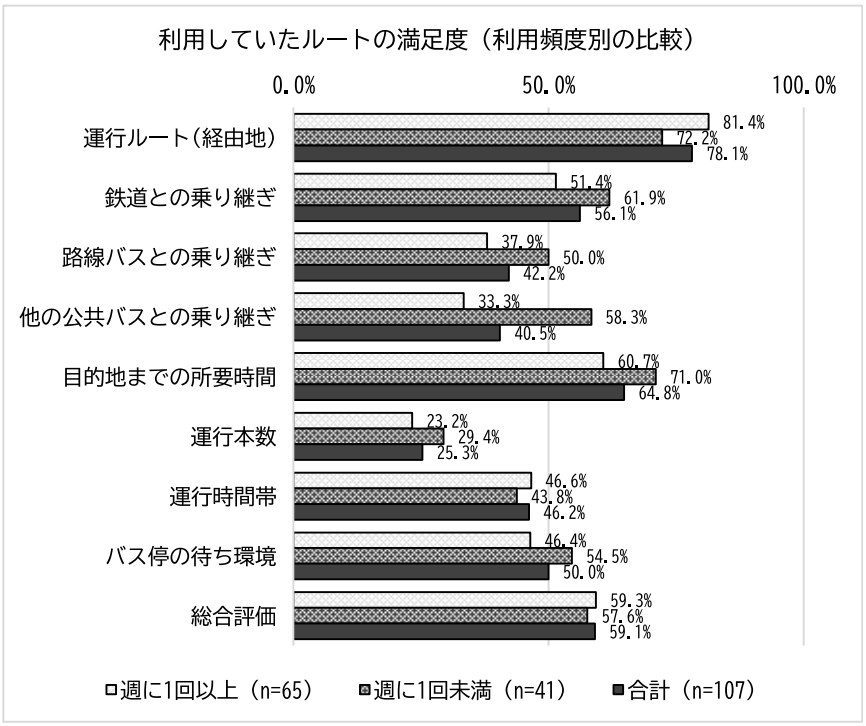
・ どちらの属性からも運行本数の満足度は低い結果となった。



（利用頻度別の集計結果：満足とやや満足の回答割合（わからないと不明・無回答を除く））

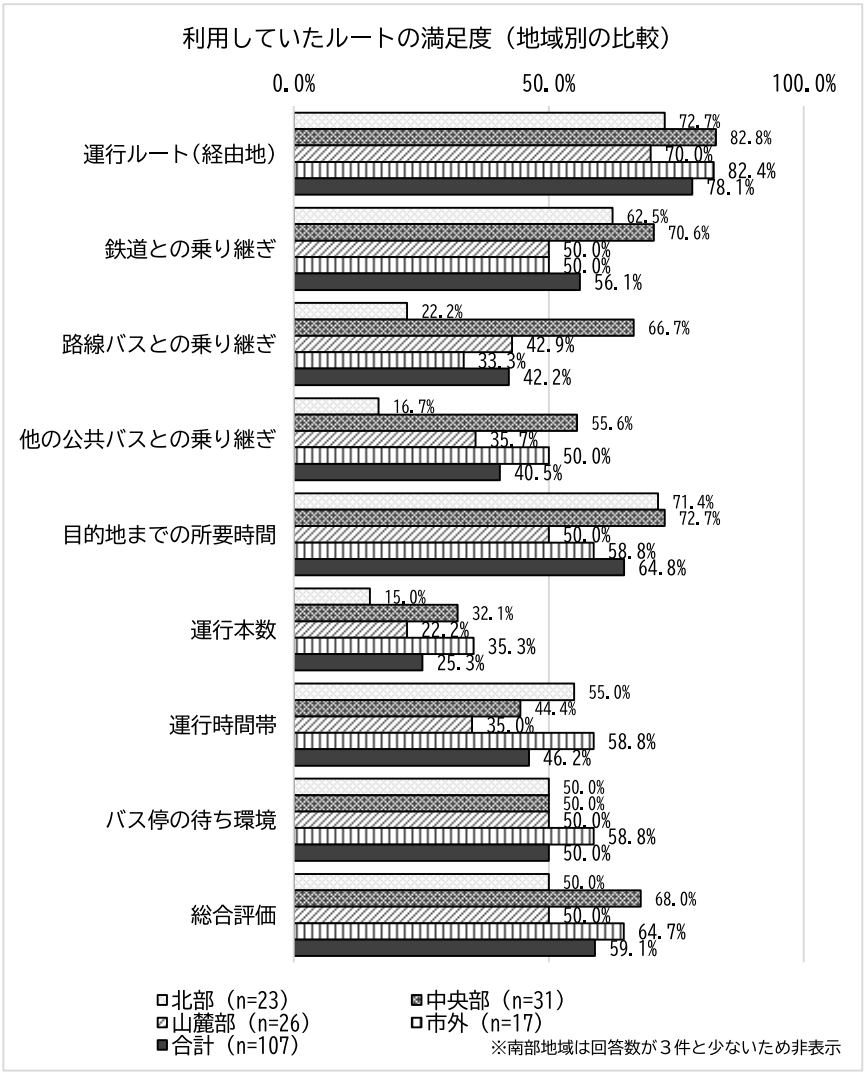
・ 週 1 回以上の利用者からは、乗り継ぎに関して満足度が低くなる傾向にある。

・ どちらの属性からも運行本数の満足度は低い結果となった。



（地域別の集計結果：満足とやや満足の回答割合（わからないと不明・無回答を除く））

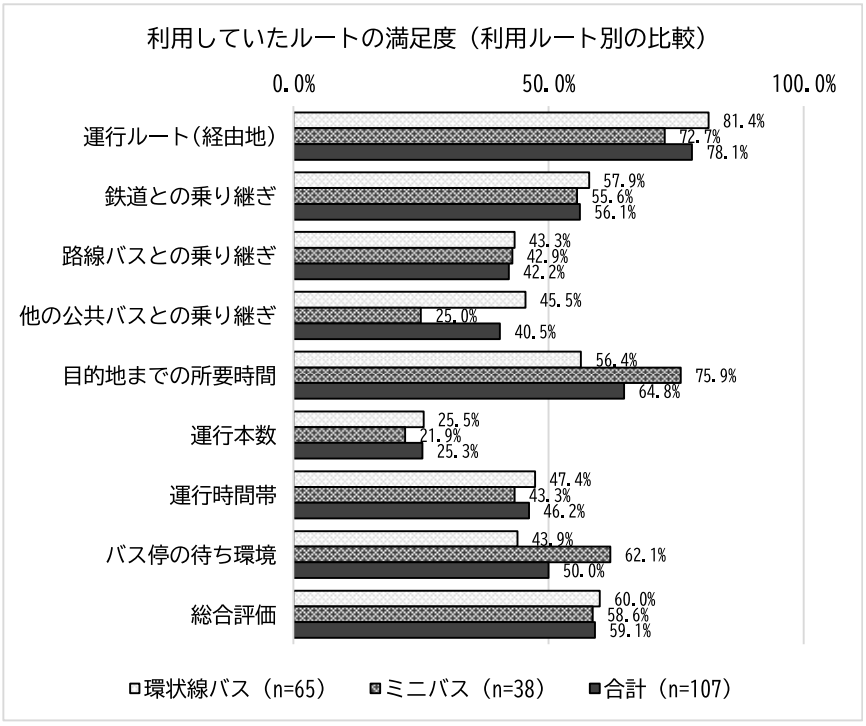
- どの地域からも運行ルートの満足度は高く、運行本数は低い結果となった。
- 北部地域では、運行本数、路線バスや他の公共バスとの乗り継ぎに対する満足度が低い。
- 中央部地域では、他の地域よりも満足度は高いが、運行時間帯に対する満足度が低い
- 山麓部地域では、目的地までの所要時間や運行時間帯に対する満足度が低い。



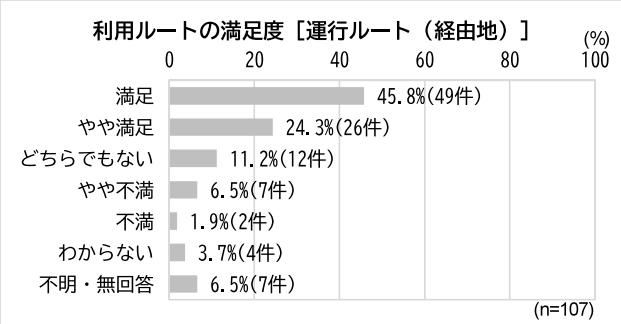
（利用ルート別の集計結果：満足とやや満足の回答割合（わからないと不明・無回答を除く））

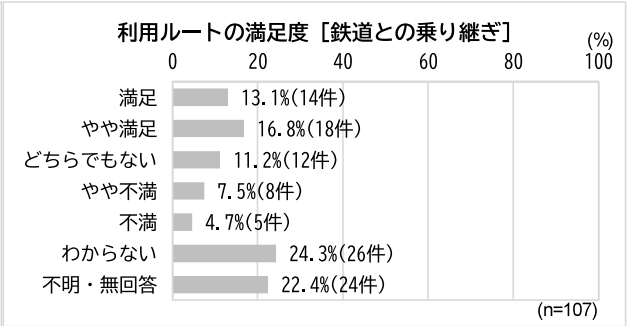
・ 環状線バス利用者は、運行ルートや鉄道との乗り継ぎなどで満足度が高いが、目的地までの所要時間やバス停の待ち環境の満足度がやや低い結果となった。

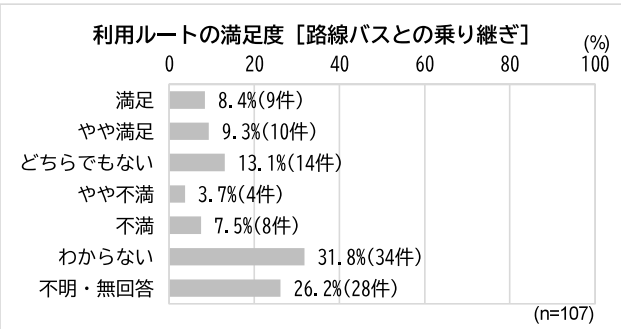
・ ミニバスルート利用者は、目的地までの所要時間や運行ルートなどで満足度が高いが、他の公共バスとの乗り継ぎや運行本数の満足度がやや低い結果となった。

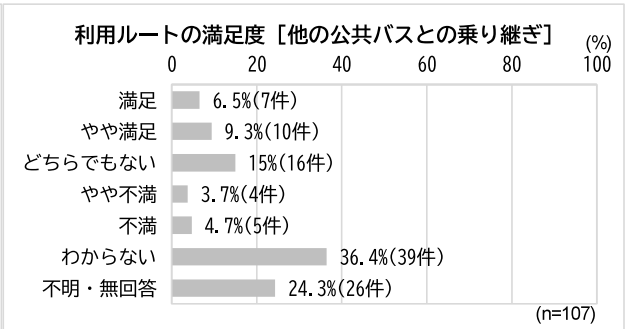


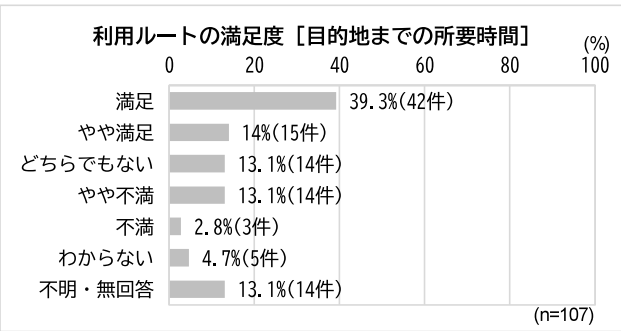
（今回調査の個別集計結果）

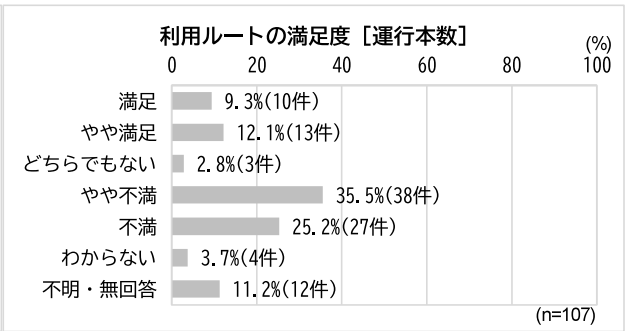


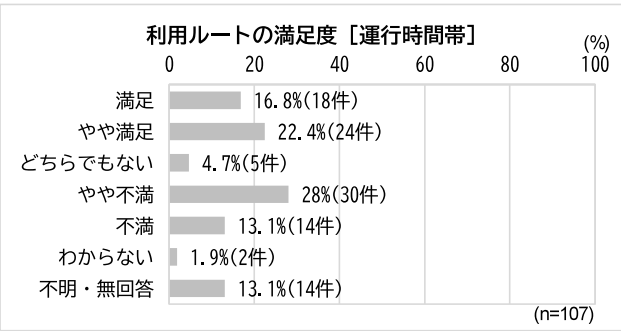


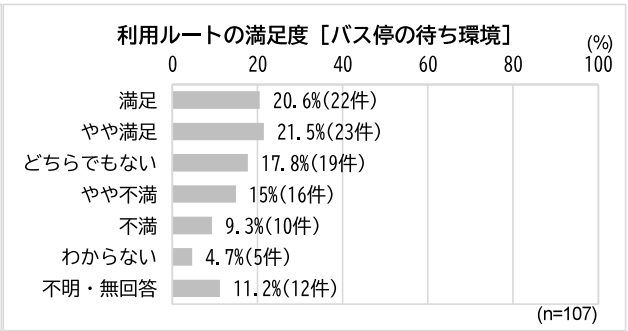


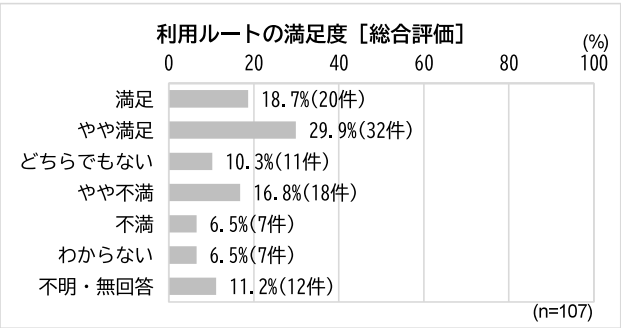








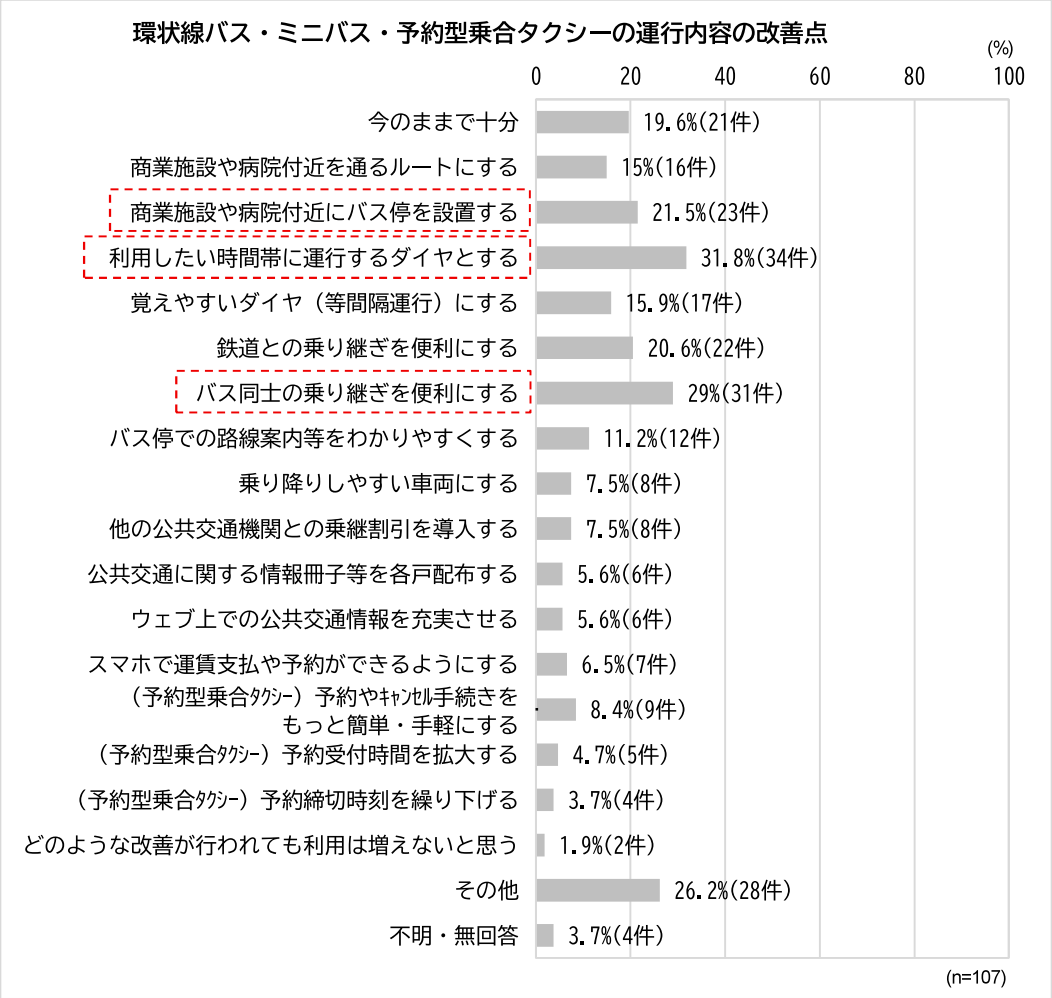




（４）　今後の葛城市内の公共交通

問３　環状線バス、ミニバス、予約型乗合タクシーの改善点

・　「利用したい時間帯に運行するダイヤとする」が 31.8%と最も多く、次いで「バス同士の乗り継ぎを便利にする」が 29.0%、さらに「商業施設や病院付近にバス停を設置する」が 21.5%と続いている。



その他回答(複数回答)	
運行本数を増やす	16 件
停留所(自転車置き場設置／日陰にする)	各1 件
乗降環境(安全な乗降環境／自由乗降の実現	各1 件
ルート(けはや号の内外回り運行／環状線ルートが長い)	各1 件
道の駅かつらぎや新庄文化会館方面への運行を便利にしてほしい	1 件
予約型乗合タクシー(増便／新規ルート／乗降場所を増やす)	各1 件
予約型乗合タクシーは廃止してもよい	1 件

「2:商業施設や病院付近を通るルート」の具体的な場所	
具体的な場所(複数回答)	
大和高田方面(病院、オークワ、トナリエ大和高田等)	6件
スーパー万代	1件
銀行	1件
病院	1件

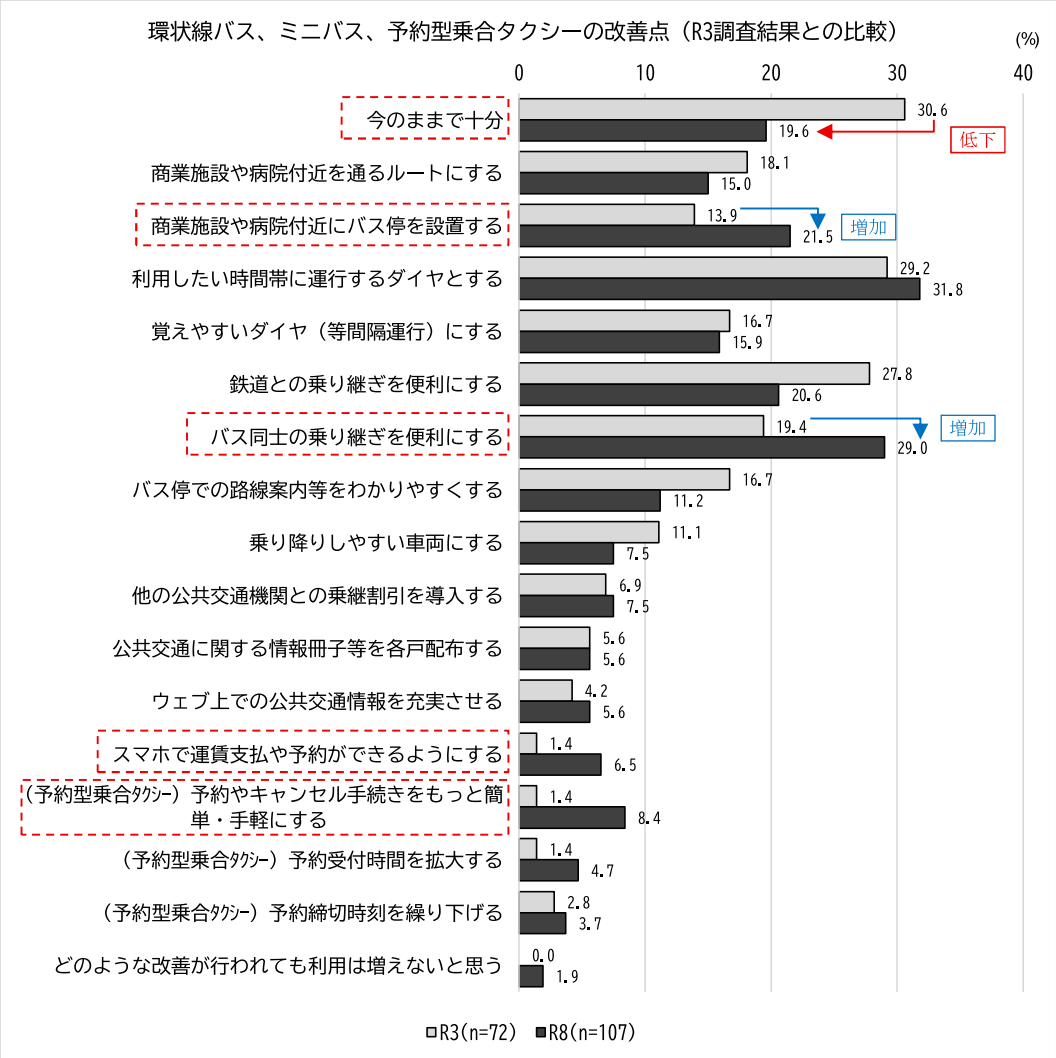
「3:商業施設や病院付近にバス停を設置する」の具体的な場所	
具体的な場所(複数回答)	
大和高田方面(病院、オークワ、トナリエ大和高田等)	4件
オークワ付近	2件
スーパー万代	1件
コーナン	1件
當麻スポーツセンター	1件

（R3 調査結果との比較）

・　今のままで十分という回答割合が減り、何らかの改善を必要と感じている人が増えている。

・　特に、商業施設や病院付近にバス停設置、バス同士の乗り継ぎなどが増えている。

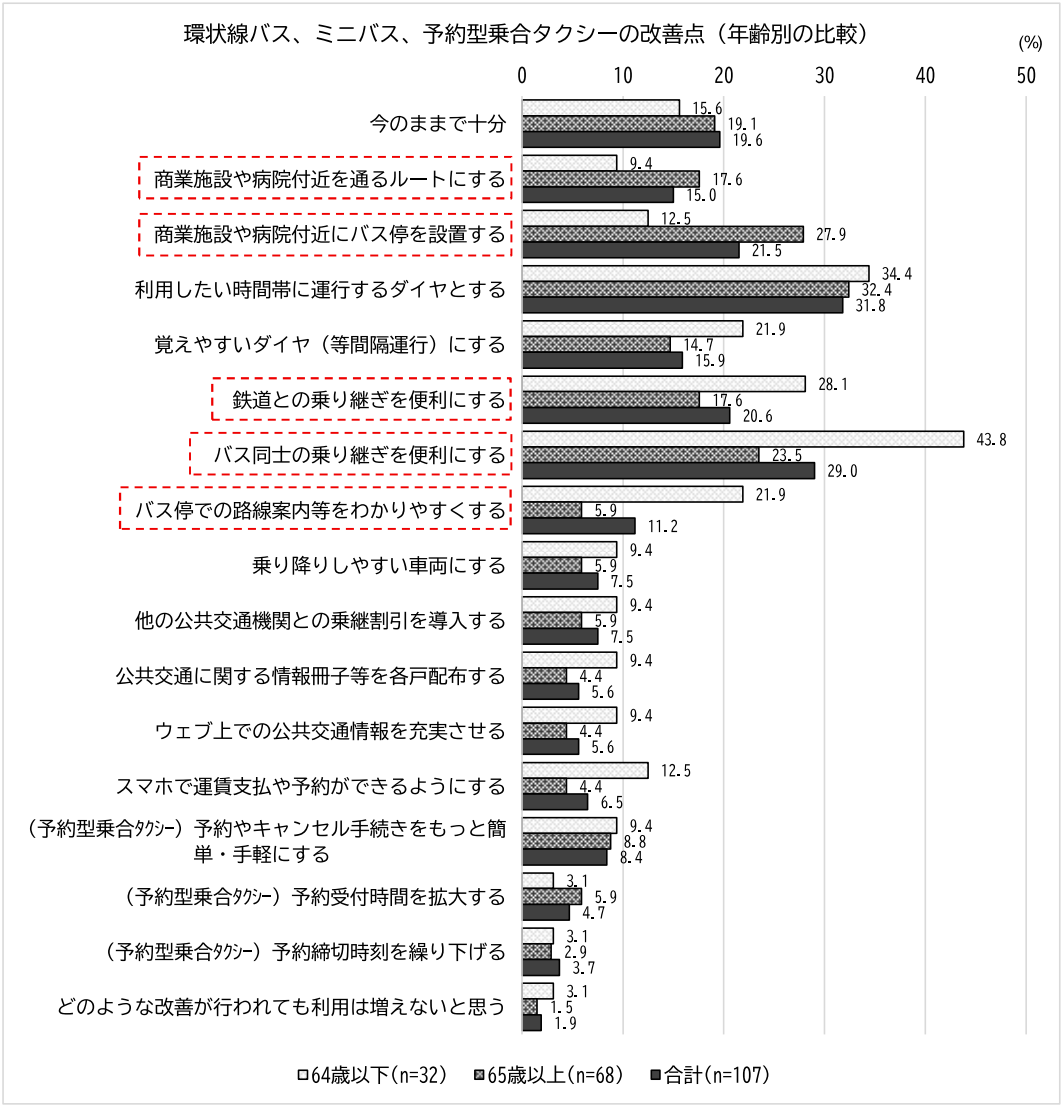
・　回答割合は低いが、スマホでの運賃支払や予約手続きの簡素化への回答割合も増えている。



（年齢別の集計結果）

・ 64 歳以下で特に多い項目は、鉄道との乗り継ぎ、バス同士の乗り継ぎ、バス停での案内をわかりやすく等である。

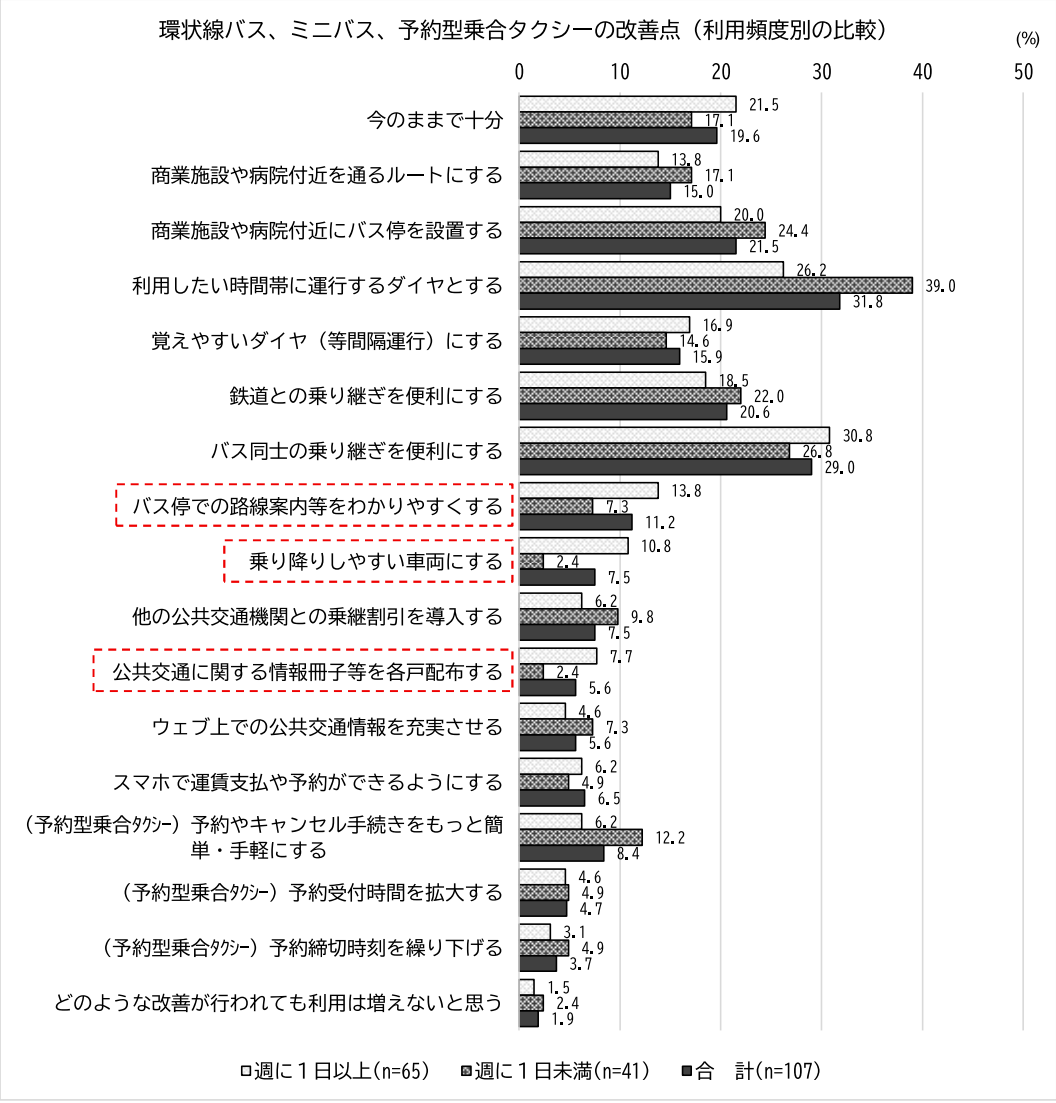
・ 65 歳以上で特に多い項目は、商業施設や病院付近を通るルートやバス停設置である。



（利用頻度別の集計結果）

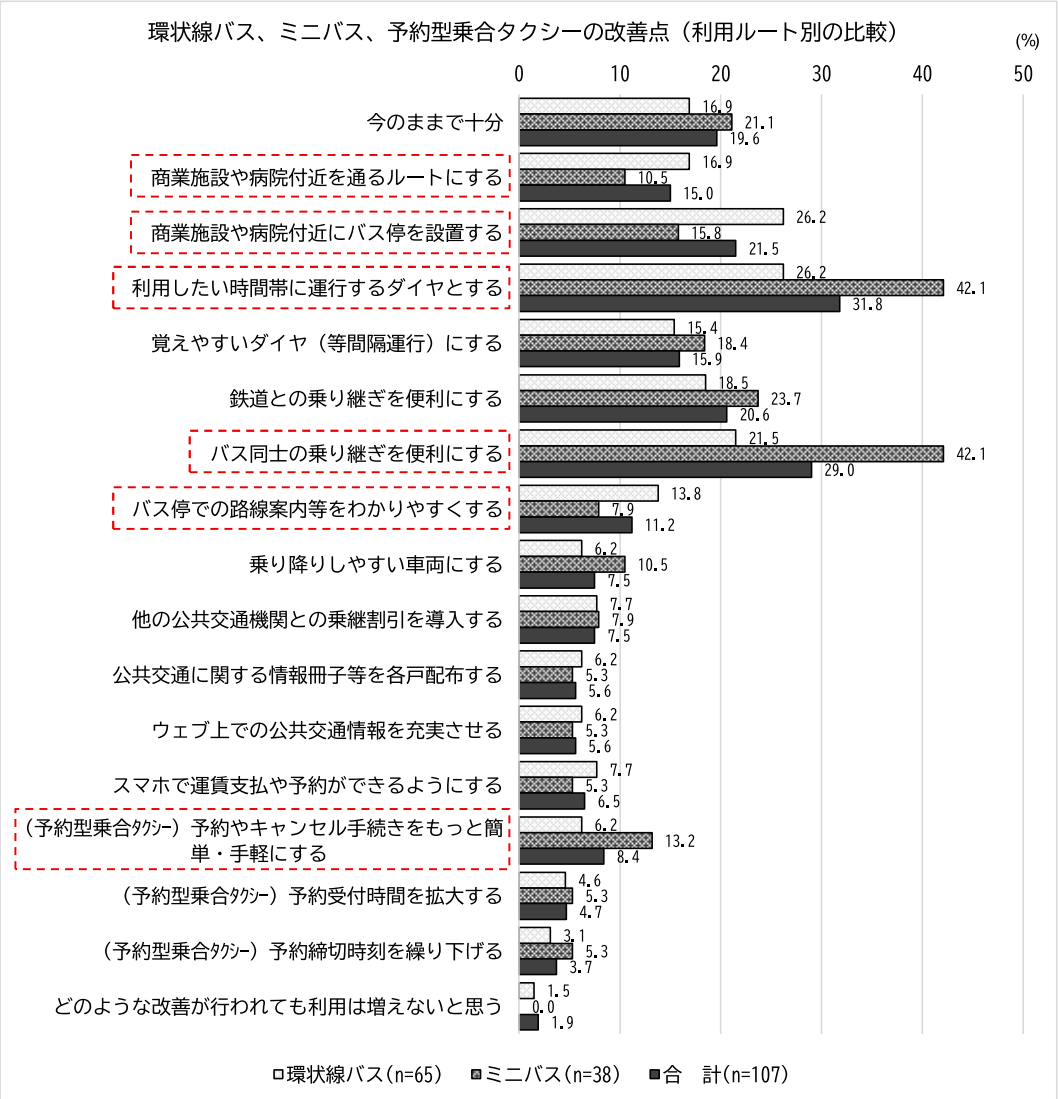
・ 利用頻度に関係なく、商業施設や病院付近のバス停設置、利用したい時間帯に運行するダイヤ、バス同士の乗り継ぎに対する回答が多い。

・ 週１回以上の利用者から特に多い項目は、バス停での案内をわかりやすく、乗り降りしやすい車両、公共交通に関する情報冊子配布等である。



（利用ルート別の集計結果）

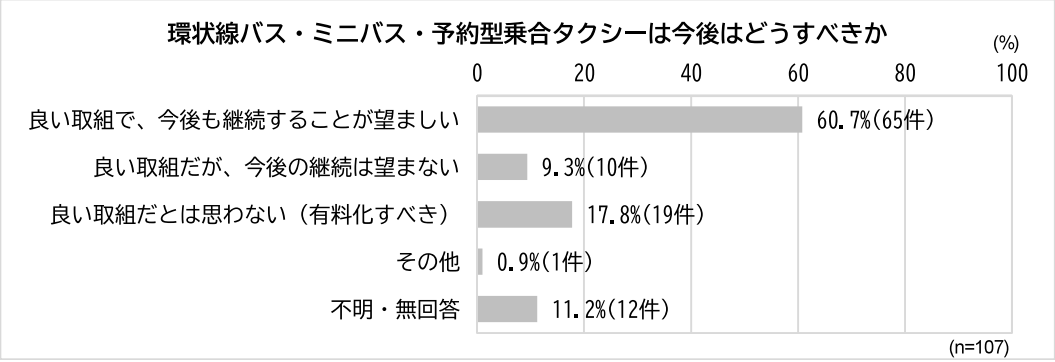
- 利用ルートに関係なく、利用したい時間帯に運行するダイヤ、バス同士の乗り継ぎに対する回答が多い。
- 環状線バス利用者から特に多い項目は、商業施設や病院付近を通るルートやバス停設置、バス停での案内をわかりやすく等である。
- ミニバスルート利用者から特に多い項目は、利用したい時間帯に運行するダイヤ、バス同士の乗り継ぎ、予約型乗合タクシーの予約等の手軽さ等である。



問４　運賃無料の取組に対する評価

・　「良い取組で、今後も継続することが望ましい」が 60.7%と最も多く、次いで「良い取組だとは思わない（有料化すべき）」が 17.8%と続いている。

・　年齢別に見ると、64 歳以下の方が有料化意向の割合が高い。



（年齢別の集計結果）

	サンプル数	良い取組で、今後も継続することが望ましい	良い取組だが、今後の継続は望まない	良い取組だとは思わない（有料化すべき）	その他	不明・無回答
全体	107件	60.7%	9.3%	17.8%	0.9%	11.2%
64歳以下	32件	62.5%	12.5%	21.9%	0.0%	3.1%
65歳以上	68件	66.2%	8.8%	17.6%	1.5%	5.9%
不明・無回答	7件	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

※各行の合計を100%とする

（利用ルート別の集計結果）

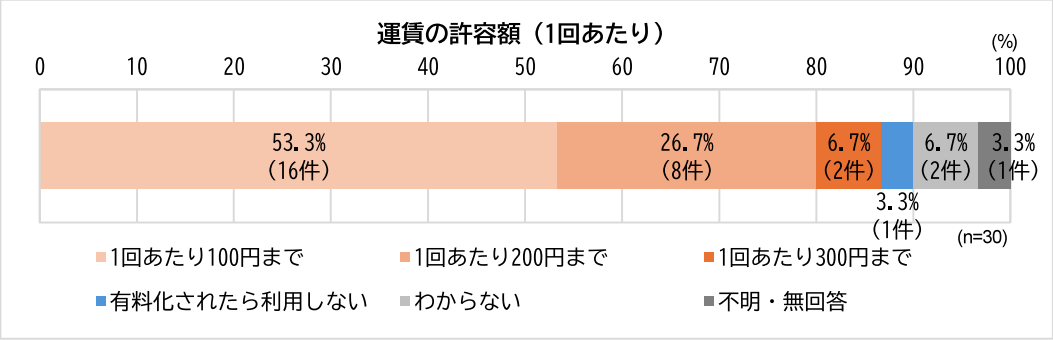
	サンプル数	良い取組で、今後も継続することが望ましい	良い取組だが、今後の継続は望まない	良い取組だとは思わない（有料化すべき）	その他	不明・無回答
全体	107件	60.7%	9.3%	17.8%	0.9%	11.2%
環状線バス	65件	61.5%	10.8%	15.4%	0.0%	12.3%
ミニバス	38件	57.9%	7.9%	21.1%	2.6%	10.5%
不明・無回答	4件	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%

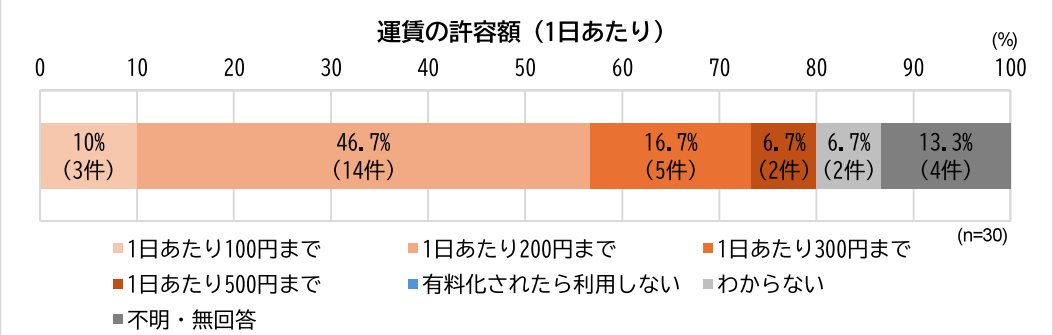
※各行の合計を100%とする

問５　有料化する場合の運賃の許容額（支払いできる限度額）

・　１回あたりの運賃の許容額（支払限度額）は、「100 円まで」が 53.3%と最も多く、次いで「200 円まで」が 26.7%と続いている。

・　１日あたりの運賃の許容額（支払限度額）は、「200 円まで」が 46.7%と最も多く、次いで「300 円まで」が 16.7%と続いている。





（年齢別の集計結果）

	サンプル数	1回あたり100円まで	1回あたり200円まで	1回あたり300円まで	有料化されたら利用しない	わからない	不明・無回答
全体	30件	53.3%	26.7%	6.7%	3.3%	6.7%	3.3%
64歳以下	11件	63.6%	18.2%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%
65歳以上	19件	47.4%	31.6%	5.3%	5.3%	5.3%	5.3%
不明・無回答	0件	－	－	－	－	－	－

※各行の合計を100%とする

	サンプル数	1日あたり100円まで	1日あたり200円まで	1日あたり300円まで	1日あたり500円まで	有料化されたら利用しない	わからない	不明・無回答
全体	30件	10.0%	46.7%	16.7%	6.7%	0.0%	6.7%	13.3%
64歳以下	11件	18.2%	63.6%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳以上	19件	5.3%	36.8%	21.1%	5.3%	0.0%	10.5%	21.1%
不明・無回答	0件	－	－	－	－	－	－	－

※各行の合計を100%とする

（利用ルート別の集計結果）

	サンプル数	1回あたり100円まで	1回あたり200円まで	1回あたり300円まで	有料化されたら利用しない	わからない	不明・無回答
全体	30件	53.3%	26.7%	6.7%	3.3%	6.7%	3.3%
環状線バス	17件	76.5%	11.8%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%
ミニバス	12件	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%
不明・無回答	1件	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※各行の合計を100%とする

	サンプル数	1日あたり100円まで	1日あたり200円まで	1日あたり300円まで	1日あたり500円まで	有料化されたら利用しない	わからない	不明・無回答
全体	30件	10.0%	46.7%	16.7%	6.7%	0.0%	6.7%	13.3%
環状線バス	17件	11.8%	52.9%	5.9%	5.9%	0.0%	5.9%	17.6%
ミニバス	12件	8.3%	41.7%	25.0%	8.3%	0.0%	8.3%	8.3%
不明・無回答	1件	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※各行の合計を100%とする

公共交通へのご意見

・ 公共交通に対する意見として、「増便」や「ダイヤ（運行時間帯）の見直し」に対する意見が最も多かった。また「有料化（有料化に賛同）」に対する意見や、「ルート見直し」「バス停（増設や上屋整備等）」への意見も多く集まった。

